

13 国交省

紙おむつ・生理用品の持続可能な物流体制の 構築へ

03 県ト協

- 交通遺児基金へ寄付
- ●適性診断受診助成ご利用の注意点について
- 第46回近代化基金(設備資金、環境対応車及び省エネ関連機器導入、ポスト新長期等規制 適合車導入)融資推薦申込み受付について
- 令和4年度「中小企業大学校講座受講促進助成制度」について

08 適正化

- ●初任運転者指導講習会 開催のご案内
- 2022年度安全性評価事業(Gマーク制度)について
 いて
- 安全性評価事業 (Gマーク制度) 申請に係る 説明動画を公開
- 安全性評価事業 (Gマーク制度) 個別相談会 について

03 青年部会

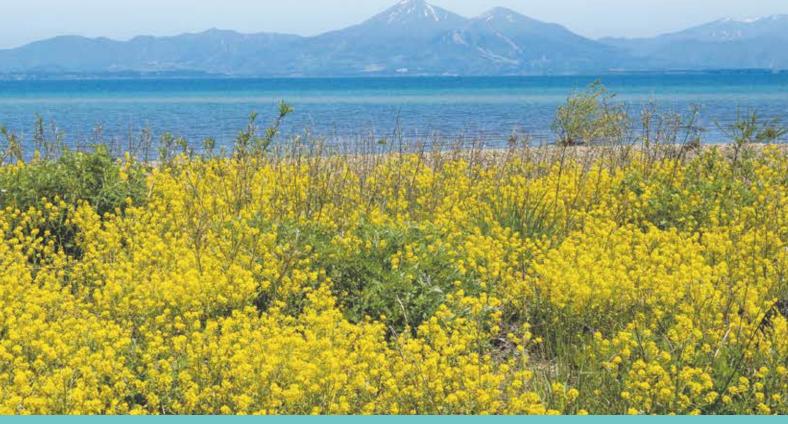
●青年部会が役員会を開催

12 支 部

●支部だより

16 トピックス

■協賛スポーツチームの各種チケット等プレゼント!



(2) $(22.5 - N_0.496)$

県ト協自民党県連入燃料高騰に伴う支援要望活動を実施

福島県トラック協会は令和4年3月29日火に福島県庁3階 自民党県議会議員控室において、自民党県連へ業界への支援 を要望した。

トラック運送業界では、今般のコロナ禍に伴う緊急事態宣言の発動、まん延防止等重点措置の適用による荷物量の減少に加え、燃料価格高騰が事業運営に甚大な影響を及ぼしている。

この現状を打開すべく、「燃料の安定供給の確保と燃料高 騰対策のための各種支援の創設」、「軽油引取税などの緊急



【要望書を西山幹事長へ手渡す佐藤会長】

減税」、「新型コロナウイルス感染症の影響により存亡の危機にあるトラック運送事業者への経営助成」、「高速道路料金の更なる割引の拡充」の4項目について要望した。

CONTENTS

玉	交	省	紙おむつ・生理用品の持続可能な物流体制の構築へ	13
県	٢	協	自民党県連へ燃料高騰に伴う支援要望活動を実施	2
			交通遺児基金へ寄付	3
			適性診断受診助成ご利用の注意点について	3
			第46回近代化基金(設備資金、環境対応車及び省エネ関連機器導入、ポスト新長期等規制適合車導入)融資推薦申込み受付について・・・	4
			令和4年度「中小企業大学校講座受講促進助成制度」について	6
			会員だより	7
			5月の行事予定	16
適	正	化	初任運転者指導講習会 開催のご案内	8
			2022年度安全性評価事業(Gマーク制度)について	9
			安全性評価事業(Gマーク制度)申請に係る説明動画を公開	9
			安全性評価事業(Gマーク制度)個別相談会について	10
青	年 部	슾	青年部会が役員会を開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
支		部	支部だより	12
陸	災	防	令和3年度 安全衛生レベルアップ支援事業	14
			令和4年度「第40回福島県フォークリフト運転競技大会」のご案内	15
			技能講習等実施予定·····	16
お	知ら	せ	交通事故統計	16
 	ピック	ス	協賛スポーツチームの各種チケット等プレゼント	16

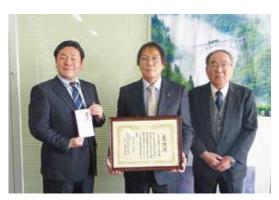
 $(22.5 - N_0.496)$ (3)

県ト協交通遺児基金へ寄付

福島県トラック協会は県交通遺児奨学基金協会(理事 長 内堀 雅雄 知事)へ交通遺児の健全育成のために30万 円を寄付した。

贈呈式は3月29日火ルに福島県庁で行われ、佐藤 信成 会 長から渡邉 仁 福島県生活環境部長に贈られた。これを受 けて渡邉生活環境部長より感謝状が贈呈された。

今回で寄付は通算23回目となり累計440万円となった。



【渡邉生活環境部長、佐藤会長、荒川専務理事】

青年部会青年部会が役員会を開催



青年部会 (鈴木 孝雄 部会長) は3月31日(木)にWeb会議 (Zoom) にて、今年度4回目となる役員会を開催した。

会議ではコロナ禍の影響のため中止となった「物流交流事業・全体研修会」、全ト協「全国大会(Web開催)」、次年度の活動に向けた視察について報告され、令和4年度定時総会等の運営体制に関する審議が行われた。

県ト協通性診断受診助成ご利用の注意点について

自動車事故対策機構の「ナスバネット方式」及び「貸出機器」を使用し、自社において適性診断を行う会員事業者様は下記の内容にご注意ください。

1 自動車事故対策機構の「ナスバネット方式」を導入し自社において適性診断を行う場合

事前に協会と「覚書」を交わすこと。また、当該「覚書」の写しを受診票とともに自動車事故対策機構へ提示することを条件として助成対象となります。

2 自動車事故対策機構の「貸出機器」を利用し適性診断を行う場合

事前に協会へ「令和4年度適性診断「貸出機器」利用事前申請書」を申請。受領印を受けた ものを、貸出機器利用後 受診票1枚とともに自動車事故対策機構へ提出することを条件として 助成対象となります。

3 上記1.2で適性診断する場合

初任診断、適齢診断は令和5年2月28日までにカウンセリングを受けたもののみ助成対象となるので注意すること。

近代化基金に係る設備資金、環境対応車及び省エネ関連機器導入資金、ポスト新長期等規制適合車導入資金の融資推薦申込みについて受付いたし ますので、下記参照の上、融資希望の場合は別紙様式によりFAX下さるようお願い致します。

(限度額まで) また、現在借入中で再融資希望の場合、既往の借入金が当初の約定に基づき正常な形で償還が実行されている場合に限ります。

ただし、入会後1年以上で会費の未納がないこととする。

딞

	設備資金融資推薦	環境対応車及び省エネ関連機器導入融資推薦	ポスト新長期等規制適合車導入融資推薦
融資総枠	2億円	「億円	7億円
受付期間	令和4年4月~令和5年3月末日	令和4年4月~令和5年3月末日	令和4年4月~令和5年3月末日
融資限度額	個別企業体 3千5百万円 共 同 体 7千万円	個別企業体 3千5百万円	個別企業体 7千万円
貸出利率	金融機関の所定利率による	金融機関の所定利率による	金融機関の所定利率による
億 週 期 間	10年以内、法定耐用年数が10年を下回る設備は法定耐用年数以内車両の場合は5年以内	5年以内 (据置期間6ヶ月を含む)	5年以内 (据置期間6ヶ月を含む)
担保・保証人	取扱金融機関の定めるところによる	取扱金融機関の定めるところによる	取扱金融機関の定めるところによる
利子補給率	個別企業体 年0.3% 共 同 体 年0.3%	個別企業体 年0.3%	個別企業体 年0.3%
融資対象事業	(1)物流施設の整備に要する資金 (2) 福利厚生施設の整備に要する資金 (3) 荷役機械・車両等の購入 (代替含む) 及び改造	(1) 環境対応車 (CNG・ハイブリッド車・EV車) 導入資金(2) 省エネ関連機器導入資金	(1) ポスト新長期等規制適合車の導入資金

(期間内であっても予算枠に達した場合、受付を終了する。 環境対応車・省エネ関連機器とは全日本トラック協会及び福島県トラック協会の導入助成対象となる車・機器をいう。 投資の時期が令和5年3月末日までの期間内であるものを対象とする。

烘

 $(22. 5 - N_0.496)$ (5)

応車及び省エネ関連機器 融資推薦申込みについる 调谱外 動画 備資金、 ポスト新長期等規制適合 第46回 近代化基金

1 公 社 名

管轄支部名

対部

2 借入希望融資(希望する事項に○を付して下さい。)

設備資金融資 • 環境対応車及び省エネ関連機器導入融資

• ポスト新長期等規制適合車導入融資

3 借入希望金額

罪

借入予定日

4

年月

小档

5 資 金 用 途 (設備資金融資を希望の場合)

施設(建物等)

书

+

車両等購入 (代替含む)

(5) 融資申込み希望金融機関

商工中金福島支店

福島県商工信用組合及び各信用組合

• 商工中金会津事務所

7 協同組合等加入状況

(東北交通共済含む)

未加入

(組合名

加入済

لم ه 融資決定受付とはなりませんことを申し添えま 注:申込み受付であり、 (6) $(22.5 - N_0.496)$

県ト協命和4年度「中小企業大学校講座受講促進助成制度」について

概要●●●●●●●●●●●●

トラック運送事業者の経営基盤の一層の向上を図る観点から、トラック協会会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校各校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の1を助成します。

中小企業大学校とは●●●●●●●●●●●●●●

中小企業大学校は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「中小企業の人づくり」のための人材養成機関です。現在、全国に9校及びWeb校(WEBee Campus)が設置されており、活力ある中小企業を養成するための高度で実践的な研修等が行われています。

制度の対象となる方 ●●●●●●●●●●

福島県トラック協会の会員である中小企業者(資本金3億円以下又は従業員300人以下)の経営者、後継者及び管理者の方が対象です。

制度の対象となる講座 ●●●●●●●●●●●●●●

中小企業大学校各校で実施される講座のうち、

- (1)トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座
- (2)実践的な財務管理、利益計画等に関する講座
- (3)管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座
- (4)女性リーダーの能力開発等に関する講座
- (5)情報化、システム構築に関する講座
- (6)その他物流事業に関する講座
- が対象となります。

制度利用の流れ●●●●●●●●●●●●●●

- (1) 本制度を利用する会員事業者の方は、事前に福島県トラック協会に受講者、受講講座を届け出てください。
- (2) 福島県トラック協会の承認を受けた後、各大学校の指示により、受講手続きを行ってください。
- (3) 大学校より、受講受け入れの通知があった後、受講料(全額)を大学校へ直接納付してください。
- (4) 受講修了後は、所定の「受講修了通知書」に、大学校交付の「受講修了証書」(写し)と 「振込金受取書」等(写し)を添付し、福島県トラック協会へ提出してください。
- (5) 後日、受講料の3分の1相当額が助成されます。



※対象講座と各大学校の連絡先等は 当協会ホームページをご確認ください。 $(22. 5 - N_0.496) \tag{7}$

会員だより

退会会員事業所

支部	事業所名	支部	事業所名
県中	(制福島物流サービス本社営業所	県中	(有)正木運輸

新賛助会員事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
会津	㈱ユミタ運輸アピオ営業所	渡部幸三	965-0059	会津若松市インター西13番地	5

賛助会員退会事業所

支部	事業所名		
県北	東日本エア・ウォーター物流㈱二本松営業所	県南	(制福島物流サービス白河営業所

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
3	佐川急便㈱南東北支店 福島営業所	代表者 (支店·営業所代表者)	橋立貞夫	政井大一
3	㈱新開トランスポートシステムズ 北福島事業所	事業所名	㈱新開トランスポートシステムズ 北福島事業所	㈱新開トランスポートシステムズ 北福島営業所
21	(有)丸井運送	住 所	969-1302 安達郡大玉村玉井字矢ノ花66番地	969-1301 安達郡大玉村大山字仲江142の4
23	ALSOK福島㈱	代表者 (支店·営業所代表者)	前田泰彦	竹田憲吾
25	佐川急便㈱南東北支店 郡山営業所	代表者 (支店·営業所代表者)	安濃伸英	平間義昭
25	佐川急便㈱南東北支店 須賀川営業所	代表者	大山年幸	安濃伸英
26	日本通運㈱重機建設課	住 所	962-0041 須賀川市横山町81-1	963-0547 郡山市喜久田町卸2丁目12番地
32	豊多摩通運㈱福島営業所	代表者 (支店·営業所代表者)	伊東幸夫	鈴木和夫
34	八溝運輸商事㈱	代表者 (支店·営業所代表者)	田代裕一	矢田部 明
39	(株)ジャス	代表者 (支店·営業所代表者)	今泉哲司	佐藤美通
41	(有)小野造花店	代表者 (支店·営業所代表者)	小野博司	小野芳秀
53	クレハ運輸トラック㈱ いわきセンター	代表者 (支店·営業所代表者)	相原光一	馬上務
55	旬 筥﨑工業	代表者 (支店·営業所代表者)	筥﨑孝夫	筥﨑孝義
56	(株)NCT四倉	事業所名	(株)NCT四倉	四倉運輸㈱
58	磐城通運㈱小名浜支店 自動車ターミナル	代表者 (支店·営業所代表者)	白木克彦	瀬谷博己

(8) $(22. 5 - N_0.496)$

正化 初任運転者指導講習会 開催のご案内

対 象 者

指導する立場の管理者 (指導方法について学びたい方等) または

運転者として新たに雇い入れられた 常時選任ドライバー

講習内容

一般的な指導及び監督の指針(12項目) 15時間以上の座学教育の内の7時間講習 (実車を用いた指導含む)

🦻 ※座学の残り時間は自社にて実施してください

受 講 料

1名 5,800円

受講料の振込先と振込期日は下記の通りです。

商工組合中央金庫 福島支店 普通 1016547 公益社団法人福島県トラック協会

※尚、振込手数料は、会員事業者様のご負担となります

振込期限

令和4年7月8日金

講習会受講後 お振込みください

※1事業所2名までとなります

◎ 開催日

6月25日(土)

◎会場

福島自動車学校

福島市町庭坂字原中2-51 TEL: 024-591-1703

◎ 開催日

6月25日(土)

◎ 会 場

広度禅寺「あぶくま霊園」北芯庵

郡山市西田町鬼生田字前田119 富久山自動車付属交通安全研究所 TEL: 024-955-6131

○ 開催日

6月25日(土)

○ 会 場

南湖自動車学校

白河市白坂一里段6-236

TEL: 0248-22-1177

講習時間

◎ 開催日 6月25日(土)

◎会場

湯本自動車学校

TEL: 0246-43-7781

9:00~17:00(8:30~受付開始) ◎ 開催日

6月25日(土)

◎ 会 場

原町自動車教習所

いわき市常磐水野谷町千代鶴1番地2号 南相馬市原町区南町四丁月50番地

TEL: 0244-23-2960

◎ 開催日

7月2日(土)

◎ 会 場

扇町自動車学校

会津若松市一箕町大字亀賀字北柳原16番地

TEL: 0242-22-3759

(公社)福島県トラック協会のHPより申込みください

【令和4年6月15日永締切】

問い合わせ

(公社) 福島県トラック協会 適正化事業部 菅野(誠)、森口

TEL: 024-558-7755 (ガイダンス [2]番)

FAX: 024-558-7731

 $(22.5 - N_0.496)$ (9)

適 正 化 2022年度安全性評価事業(Gマーク制度)について

今年度の安全性評価事業 (Gマーク制度) に係る対応を下記の要領で実施いたします。

申請はインターネットでの<u>Web申請作成システム</u>が稼働となっており、事務手続きの簡素化が可能となっております。<u>本システムをご活用いただければ申請書料金も無料</u>ですが、<u>複写式申請書</u>(手書き記入)で申請を行うと<u>申請書料1,000円(税込)</u>を納めていただくことになりますのでご注意ください。

申請書類(申請案内、申請書、自認書)の頒布期間

- (1) インターネット(全日本トラック協会ホームページ)による頒布
 - 2022年4月22日金から全日本トラック協会ホームページにて頒布しております。
 - ※申請書・自認書は2022年**4月22日金~同7月14日**休まで稼働している「申請書作成システム」から作成できます。
- (2) 紙媒体による頒布(福島県トラック協会本部のみ) 2022年5月2日(月)~(土・日曜日、祝日は除く)
- ○申請受付期間

2022年**7月1日金~同7月14日**休 (土・日曜日は除く) ※ただし、郵送の場合は**7月12日**火までに地方実施機関**必着**

〇申請書受付について

原則、窓口受付となりますが、地理的条件等により郵送による受付も実施いたします。

<u>郵送による受付の場合は、書類の不備が確認できずそのまま受付することとなるため6月に県中・県南・会津・相双・いわきの各支部での相談会、トラック協会本部にて指導員が常駐しておりますので、電話によるご相談、また直接お越しいただきアドバイスや事前チェックを受けていただくことをお勧めいたします。</u>

〇申請書送付先 〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32 (公社)福島県トラック協会 適正化事業部 宛

〇申請料について

申請書作成には2通りの方法があります。

①申請書作成システムによる申請((公社)全日本トラック協会ホームページより申請書作成可能⇒申請料無料) ※Web上で申請書を作成されても、従来通り受付窓口において受付手続を行う必要があります。

≪ Web登録で申請受付完了とはなりませんのでご注意ください ≫

②複写式申請書(手書き記入)による申請→申請書実費(1,000円(税込))を収受

〇申請書類の入手方法について

県トラック協会本部事務所に直接お越しいただくか、当協会からの発送を希望される場合はお電話ください。

〇その他

2022年度版の申請案内、各種書様式、申請に係るQ&Aは、(公社)全日本トラック協会のホームページよりデータのダウンロード、印刷が可能です。

適 正 化 安全性評価事業(Gマーク制度)申請に係る説明動画を公開

新型コロナウイルスの影響により例年5月に行っている安全性評価事業(Gマーク)事前説明会は今年度も開催を見送ることにいたしました。

代替えといたしまして5月GW明けから申請方法、書類作成等の申請に関する説明動画が(公社)全日本トラック協会のホームページにて配信を予定しておりますので、そちらをご活用ください。また特例措置の概要についても掲載されておりますので、ご参照ください。

 $(22.5 - N_0.496)$

適 正 化 安全性評価事業(Gマーク制度)個別相談会について

今年度新規に申請される事業所(事業開始後3年を経過している営業所)ならびに本年末までの 有効期間で更新される事業所を対象に、下記5支部で個別相談会を開催いたします。

例年5月に個別相談会を実施しておりましたが、今年度は6月に県中・県南・いわき支部は2日間、会津・相双支部は1日の開催に集約することといたしました。

三密(密閉、密接、密集)を避けるため<u>当日は予約制、また相談時間は1事業所につき1時</u>間となります。当日はマスク持参、着用にご協力をお願いいたします。

個別相談を希望される場合は別紙申込書によりFAXで申込みをお願いいたします。

なお県北支部は本部にて常時対応いたしますので、事前連絡のうえ直接お越しください。

○日程

開催支部(場所)	日程・時間
県中支部	・6/6例 午前・午後
(郡山市喜久田町卸3丁目5 県中研修センター内)	・6/7火 午前・午後
県南支部	・6/23体 午後
(西白河郡泉崎村大字泉崎字夏針15-1 白河の関トラックステーション内)	・6/24金 午前・午後
会津支部 (会津若松市町北町大字始字見島80-2 会津方部共同休憩所内)	· 6/29冰 午前·午後
相双支部 (相馬市赤木字松ヶ澤144-7 相馬方部共同休憩所内)	・6/9体 午前・午後
いわき支部	・6/16体 午後
(いわき市小名浜島字舘下19-1 いわき共同休憩所内)	・6/17金 午前・午後

上記より希望日 (開催支部 (場所)、日程・時間)を選んでください。日程確定後、ご連絡いたします。 また予約が重複した場合は先着順となります。



【問い合せ先】

適正化事業部(菅野(陽)・後藤) Tel 024-558-7755 $(22.5 - N_0.496)$ (11)

2022年度安全性評価事業個別相談会出席申込書

(公社) 福島県トラック協会 適正化事業部 宛

○ 申請種別 (新規・更新を○で囲んでください)

新規申請 更新申請(初更・2更・3更・4更・5更)

○ 希望日(開催支部(場所)日程・時間に○をつけてください)

開催支部(場所)	日程・時間
県中支部	• 6/6/月 午前 · 午後
(郡山市喜久田町卸3丁目5 県中研修センター内)	• 6/ 7 火 午前 ・ 午後
県南支部	● 6/23休 午後
(西白河郡泉崎村大字泉崎字夏針15-1 白河の関トラックステーション内)	● 6/24金 午前 ・ 午後
会津支部 (会津若松市町北町大字始字見島80-2 会津方部共同休憩所内)	● 6/29冰 午前 ・ 午後
相双支部 (相馬市赤木字松ヶ澤144-7 相馬方部共同休憩所内)	● 6/9休 午前 ・ 午後
いわき支部	• 6/16休 午後
(いわき市小名浜島字舘下19-1 いわき共同休憩所内)	• 6/17億 午前 ・ 午後

※日程確定後、ご連絡いたします。また予約が重複した場合は先着順となります。 三密を避けるため原則 1 事業所 1 名でお願いいたします。

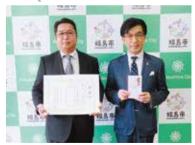
事業所名(営業所、支店名まで)	
電話番号	-
	-
出席者	
_役 職	-
氏 名	-

(12) $(22.5 - N_0.496)$

支部支部だより



県北支部が福島・伊達・二本松各地へ交通遺児激励金を贈呈



県北支部 (蓬田 隆信 支部長) は、2月から3月にかけて二本松市、伊達市、福島市に交通遺児激励金を贈呈した。

贈呈額は二本松市、伊達市にそれぞれ10万円。福島市は15万円。 激励金は、交通遺児共済、公共道路や関連設備の改善等に役立てられる。

写真は3月29日火ルに福島市木幡市長へ激励金を贈呈する蓬田支部長。



県北支部が「春の全国交通安全運動」 福島北地区交通安全運動出動式に参加

県北支部 (蓬田 隆信 支部長) は、4月5日(火)に福島市「福島トラックターミナルエリア内」にて開催された福島北地区 交通安全運動出動式に参加した。

この活動は春の全国交通安全運動の一環として開催され、「自転車もルールを守るドライバー」を運動スローガンに福島市交通対策協議会をはじめとした関係団体が見守るなか出動式が執り行われた。



【あいさつする蓬田支部長】

出動式では福島県トラック協会県北支部を代表し蓬田支部長が挨拶した。



会津支部が原油価格高騰に対する支援策要望書を提出



【要望書を手渡す菅野支部長】

会津支部(菅野 高志 支部長)は3月4日(金)に会津若松市、会津若 松市議会へ原油価格高騰に対する支援策を求める要望書を提出した。

この要望書は福島県トラック協会会津支部、福島県タクシー協会 会津支部、福島県バス協会の三団体連名で提出され、運送事業者へ の燃料費の補助と緊急支援金の交付などの支援を求めた。

これを受け室井 照平 会津若松市長、清川 雅史 会津若松市議会議 長からは「要望をしっかりと受け止め、検討をしていきたい」との 話をいただいた。



いわき支部が安全運転ドライバー研修会を開催

いわき支部(松尾活秀支部長)は4月16日仕にいわき市「タイヘイドライバーズスクール」において、支部会員事業所ドライバーを対象に安全運転ドライバー研修会を開催した。午前・午後の部に分け、総勢24名が参加した。

研修会では割谷 明裕 適正化委員長から「安全運転と交通事 故防止について再確認し、自車を原因とする事故を防ぐこと が目的である」との挨拶の後、道交法等の座学やコース内で の実技等が行われた。



同研修会は年に4回開催予定である。

 $(22.5 - N_0.496)$ (13)



SUSTAINABLE GALS



令和4年4月18日 自動車局貨物課

紙おむつ・生理用品の持続可能な物流体制の構築へ ~パレット輸送、DFLの促進~

紙おむつ・生理用品の物流を将来にわたって維持するため、国土交通省・製造メーカー・卸売業者・運送事業者等の関係者間で、パレット輸送とDFL (Design For Logistics)の取組みを促進するアクションプランに合意しました。

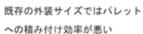
背景

- 2024年に控えるトラックドライバーの罰則付き時間外労働規制(年960時間)の適用を見据え、ドライバーの長時間労働の改善・物流の生産性向上は喫緊の課題です。
- このため、官民連携した検討の場を令和3年10月に設置し、手荷役からパレット化に向けた方策の検討を重ねてまいりました。

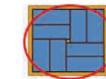
アクションプラン概要

- ➤ おむつ・生理用品のパレットサイズは T11 型 (1,100mm×1,100mm) とし、荷量の多い商品については 2023 年度までのパレット輸送に取り組む。
- 商品の設計段階から、パレットへの積付効率を考慮した外装サイズの最適化 (DFL:Design For Logistics) を促進する。
- ➤ 行政は取組みの旗振りや各種支援、表彰、周知PRを実施する。









パレットへの積み付け効率を考慮した DFL を踏まえ た製品設計により、パレット積み付け効率を改善

関係URL

アクションプラン本文及び紙加工品 (衛生用品分野) 物流研究会 https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk4_000112.html



【問い合わせ先】

自動車局貨物課 池澤、早川

TEL: 03-5253-8111(内線 41-313) 直通: 03-5253-8575 FAX: 03-5253-1637

(14) $(22.5 - N_0.496)$

陸 災 防 令和3年度 安全衛生レベルアップ支援事業



取組み総括を行い、決意新たにゼロ災を目指す

陸災防福島県支部は、3月30日、福島研修センターにおいて「安全衛生レベルアップ支援事業」 の第3回集合研修会(修了証交付式)を開催し、この半年間の取り組みの総括を行った。

開会冒頭、佐藤支部長より『取り組み、ご苦労様でした。』とねぎらいの言葉があり、『この取り組みを生かし、事故ゼロで働きやすい職場環境を作って欲しい。また、安全には終わりがないので引き続き、今回の取り組みの成果を生かし、厳しい経営環境ですが、会社の発展に是非役立てて欲しい。』と挨拶があり、受講事業場の代表者一人ひとりに修了証を交付した。

【修了証交付事業場】

(株)青運(県北) 郡山運送(株)(県中) 白河通運(株)(県南) 坂下貨物運送(有)(会津) 平和貨物運送(株)(相双) 常磐港運(株)小名浜営業所(いわき)

労働安全衛生・運輸安全(統一)マネジメントを策定し、安全衛生活動の強化を誓う!

県北分会にお願いし、安全衛生レベルアップ支援事業に推挙頂き、取組むことができましたことありがとうございました。安全衛生管理組織体制や安全衛生管理規程の見直しをご指導頂き、弊社に合った弊社のための組織体制と安全衛生管理規程を作り上げることができました。今後は、変わっていく法律等に注視していき、都度、安全な職場つくりのために役立てて参ります。

何より、安全に勝るものはないので、会社と従業員の安全と健康のため「安全第一」の職場作りを継続し努力して参ります。 株式会社 青運 常務取締役 廣野 濃

この度、安全衛生レベルアップ支援事業の貴重な研修に参加させて頂きありがとうございました。

研修では、安全衛生に対する重要性を再認識することができました。また、安全衛生に対する考え方、計画 の立て方など基本的な事から学ばせて頂きました。

社内での事故の傾向や活動で足りないところ、講習会の参加など来年度の計画が立てやすくなりました。今回の支援事業で学んだことを活かして、目標を達成していきたい。

郡山運送株式会社 業務部副課長 瓜生和広

まず初めに、支援事業に参加して未実施の内容が多々あることに反省と課題を見つけることができました。集合研修の間には巡回個別指導にて丁寧に指導頂き改善することができました。まだ、すべての改善はできておりませんが、今後の弊社の取組むべき方向が見えてきました。支援事業後、社内に共有していく毎に社内で安全に対する考え方に変化が出てきました。教育方法などまだ検討しなければいけませんので委員会の開催を計画し、安全について全社で取組み改善して行きたいと考えております。力して参ります。

白河通運株式会社 取締役副社長 人見慎太郎





 $(22.5 - N_0.496)$ (15)

陸 災 防 令和4年度 「第40回福島県フォークリフト運転競技大会」のご案内

フォークリフト運転競技を通じ遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、 もって職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資することを目的としています。令和4 年度は以下により実施します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



社員の技能向上の目標として ● 社内指導者の資格制度として ● 荷主等へのアピールとして

開催日時

● 6月24日金) 受付9:00~ 開会9:30~ 閉会15:00

場所

●福島県トラック協会研修センター (福島市飯坂町平野字若狭小屋32)

競技方法

●学科、点検、運転の競技種目で競います。

参加資格

●会員事業場の従業員で勤務成績が優秀でかつ、フォークリフト運転技能講習修了後1年以上経過していること。



●フォークリフト又は自動車運転により過去1年間無事故であり、過去3年間人身事故を起こしていないこと。

表 彰

- 「一般の部」及び「女性の部」は、第1位から3位までの者を表彰する。但し、 部門で参加者が3名に満たない時は、1位のみ表彰する。(女性は、「一般の部」 でも参加ができます。)出場者全員に参加記念品贈呈。
- ●「一般の部」「女性の部」それぞれ総合得点上位1名全国大会出場推薦。

参加方法

● 参加申し込みは、分会長の推薦となりますので、所属事業場を経由して各分会 (トラック協会各支部) へお申し込み下さい。参加料は、無料です。

フォークリフト運転競技大会

実技指導研修会のご案内

=技能レベルアップのために実技指導研修会を行います!=

期 日:6月4日(土)8:30~

場 所:県トラック協会研修センター(福島市飯坂町)

参加資格:大会出場予定の希望者

研修内容:協会実技講師による大会競技実施要領に基づいた実技

(点検・運転)指導を行います。

申込方法:詳細は、大会参加者に別途ご案内します。

参加費:無料

問合せ先



陸上貨物運送事業労働災害防止協会福島県支部

TEL: 024-558-9011



(16) $(22. 5 - N_0.496)$



協賛スポーツチームの各種チケット等プレゼント!

福島県トラック協会では県内各スポーツ団体に協賛しており、今回は「福島ユナイテッ ド」、「福島レッドホープス」、「いわきFC」の各種チケットをプレゼントいたします。 応募方法については協会HP「お知らせ欄」又はQRコードからお申込み下さい。



5月の行事予定

日程	行 事 内 容	開催場所		
12日(木)	県南支部定時総会	西郷村「東京第一ホテル新白河」		
13日金	県北支部定時総会	福島市「ウィル福島 アクティおろしまち」		
19日(変)	いわき支部定時総会	いわき市「パレスいわや」		
14日(土)	会津支部定時総会	会津若松市「ルネッサンス中の島」		
20日(金)	県中支部定時総会	郡山市「ビューホテルアネックス」		
20口(並)	相双支部定時総会	南相馬市「ホテル丸屋グランデ」		
23日(月)	労働時間管理と賃金対策セミナー	郡山市「県中研修センター」		
24日(火)	第1回理事会	郡山市「県中研修センター」		

陸災防 技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地							講	習	開	催	日						
		学 科							実			技	ŧ				
福島③		27(月)	1:	7(火)	~	9(木)	2:	14(火)	~ 16((木)	3:	20(月)	~	22(水)			
郡山③	6 月	7/4(月)	1:	7(火)	~	9(木)	2:	14(火)	~ 16(木)	3:	20(月)	~	22(水)	4: 28(火)~ 30	(木)
いわき③	(7月)	30(木)	1:	7(火)	~	9(木)	2:	14(火)	~ 16((木)	3:	20(月)	~	22(水)	4: 27(月)~29	(水)
会津②		10(金)	1:	1(水)	~	3(金)	2:	7(火)	~ 9	(木)							

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。

https://f-rikusai.org

陸災防 福島県支部 検 🛣

第一当時者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は下記の通りとなります。

交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。

会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップを差点での安全確認の励行を度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022 年 (概 数)	発生件数	8	4	6										18
	死 者 数	1	0	0										1
数	傷者数	8	6	8										22



トラック広報 わだち5月号(通巻496号)

2022年5月1日発行(毎月1回1日) 編集発行 公益社団法人福島県トラック協会 〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32 TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731 H.P http://fukutora.lat37n.com/



